

2020年大河ドラマ「麒麟がくる」放映に伴う、比叡山坂本地域の集客コンテンツ創造業務

# OTOMO

オトモ  
プロジェクト

比叡山坂本の景観と一緒に楽しむ、  
新しいピクニックメニューを作ろう！

説明資料

プロジェクトについて

Chapter.01  
はじめに



# loftwork (ロフトワーク) について

ロフトワークは、オープンコラボレーションを通じて、Web、コンテンツ、コミュニケーション、空間、イベントなどの「デザイン」を手がけるクリエイティブ・カンパニーです。世界に広がるクリエイティブ・コミュニティと共創することで、幅広いクリエイティブ・サービスを提供しています。

プロジェクトタイプ別の  
最適な手法を導入



WEB/コンテンツ企画制作



空間コンセプト/デザイン



コミュニケーション設計



イベント運営

## ロフトワークの実績



## MORE THAN PROJECT

<http://morethanprj.com/>

クライアント：経済産業省  
実施時期：2014-2016年

弊社業務内容：①プロジェクト事務局（企画・運営）②有識者による戦略アドバイス支援 ③デザイナーマッチング ④クリエイティブサポート ⑤日本全国10ヶ所でのキャラバン開催 ⑥海外展示会出展支援 ⑦WEBプラットフォーム構築

日本発の商材・サービスを海外へ届けたい中小企業×プロデュースチームの活動を支援するプロジェクト。公募で採択されたプロデュースチームには、経済産業省「JAPANブランドプロデュース支援事業」の補助金が交付、情報発信や販路開拓などのサポートが提供されます。ロフトワークは、本プロジェクトの事務局（企画・運営）を3年連続で務めました。3年間での参加企業数41、商談件数1991、商談成立数448、取材数277（のべ数）。国の補助事業のあり方を再構築し、「経済産業省クリエイティブ産業課の代表事例」とまでいわれるようになりました。

# ロフトワークの実績



## HOKKAIDO TO GO

<https://hokkaidotogo.com/>

クライアント：経済産業省

実施時期：2018-2019年

弊社業務内容：①地域の地産品と背景ストーリーの発掘 ②デザイン経営宣言の試行 ③地元メーカーとのお土産パッケージのプロトタイプング ④オープンなコミュニケーション活動アーカイブ ⑤観光スポットや商品・サービス情報の発信

北海道胆振東部地震からの観光復興をテーマにしたプロジェクト。経済産業省・特許庁が発表した「デザイン経営」宣言の試行、すなわち、地元企業にデザイナーとともにコンセプトから製品化までを並走してもらい、その価値を実感し、継続して取り組むことを目指しました。2018年12月から2019年3月中旬までの3.5ヶ月というショート・タームで、地元メーカー6社とお土産パッケージのプロトタイプング、観光スポットや商品・サービス情報とともにプロジェクト全体の情報発信を担うWebサイト立ち上げ・運用を実施。現在、一部商品化に向けて動いています。

## ロフトワークの実績



### 100BANCH

<https://100banch.com/>

クライアント：パナソニック  
実施時期：2017年-

弊社業務内容：①プロジェクト事務局（企画・運営）②空間設計・デザイン③ガレージプログラム設計・運用 ④有識者による戦略アドバイス支援 ⑤コミュニケーションツールデザイン  
⑥WEBプラットフォーム構築

100BANCH（ヒャクバンチ）は、パナソニックが創業100年を迎えることを機に構想がスタート。パナソニック、ロフトワーク、カフェ・カンパニーの3社が手を組み、2017年7月7日、渋谷に誕生しました。そこでは、常識にとらわれない野心的な若者達が、昼夜を問わず活動を繰り広げています。ミッションは、そんな彼らとともに「つくりたい未来」「100年先を豊かにする未来」を創造すること。24時間365日実験の場を提供し、年間約200のイベントを開催、さらにはSXSWやSlush、CESなど国内外での活動の機会も設けています。多種多様な実験を、100BANCHから渋谷の街へと滲ませ、世界に拡げる。そうして100を超えるプロジェクトと、100年先の未来の景色をつくっていきます。

Chapter.02

# オトモプロジェクトとは





# プロジェクトの背景

2020年大河ドラマ「麒麟がくる」の舞台となる大津市。

1月の放映に伴い明智光秀ゆかりの地を訪れる歴史ファンに加え、通常の2倍以上の人が坂本エリアを訪れることが予想されます。

これを機に訪問者のみなさんが坂本エリアの自然・文化・歴史を体験し、魅力ある場所として「再発見」してほしい。そして、ドラマ放映後も**多くの方に愛される場所**になってほしい、そんな思いを込めてプロジェクトは始動しました。



# プロジェクトの概要

テーマは「ピクニック」。

自然・文化・歴史を感じる景観を楽しみながら、土地の恵みを活かした食べ物や飲み物をいただく。

そのお供となるメニューを大津市のみなさんやクリエイターたちと共につくり、WebサイトやPRイベントを介して情報発信していきながら、国内外の人たちに新しいピクニック体験を提供していきたいと考えています。

そうすることで坂本エリアならびに大津市の「景観」「食」「事業者」さんの魅力を立体的に伝えていきたい、そんな想いを込めています。





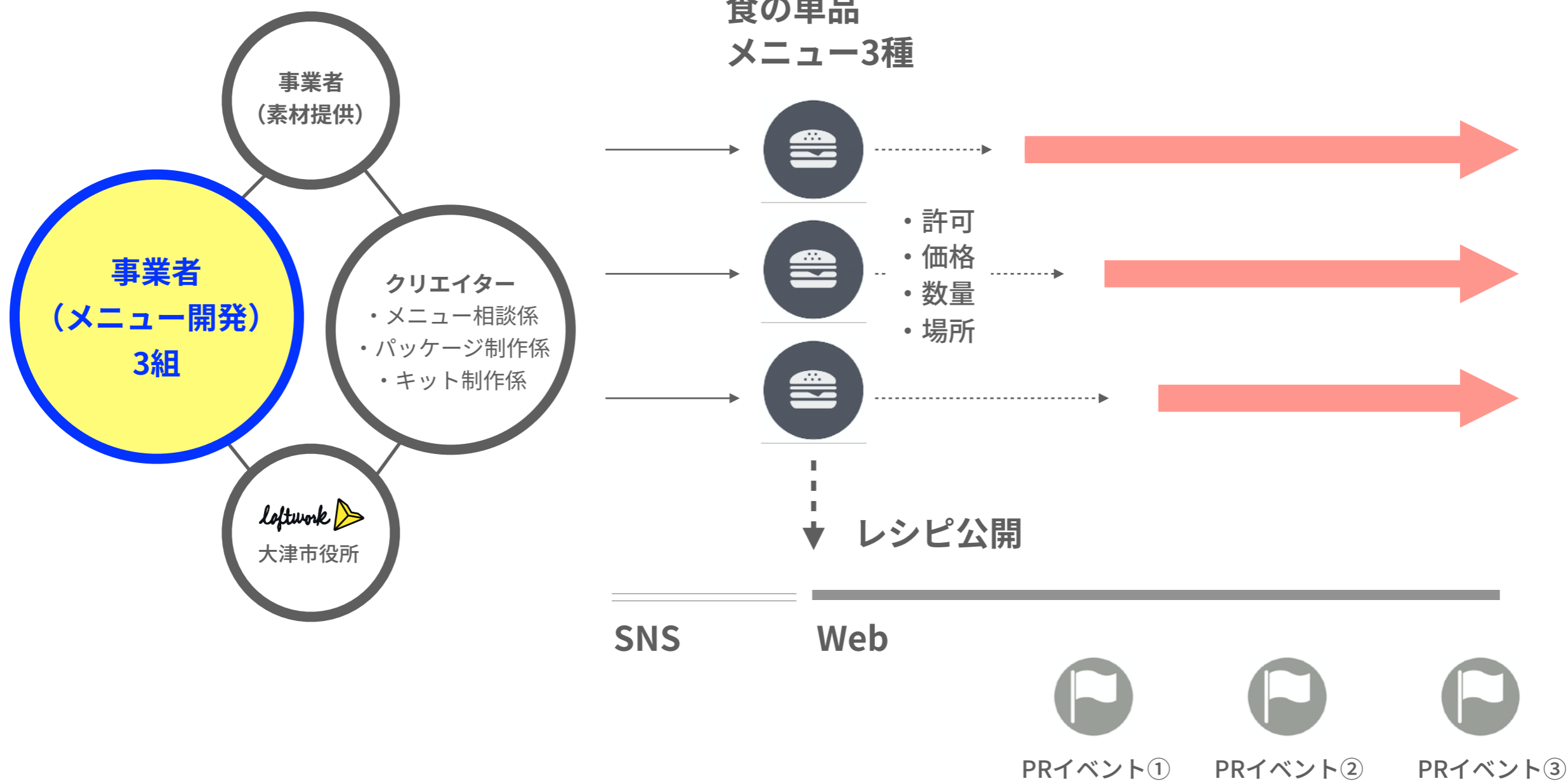
# プロジェクト全体像

試作

販売  
準備

販売

2020.3

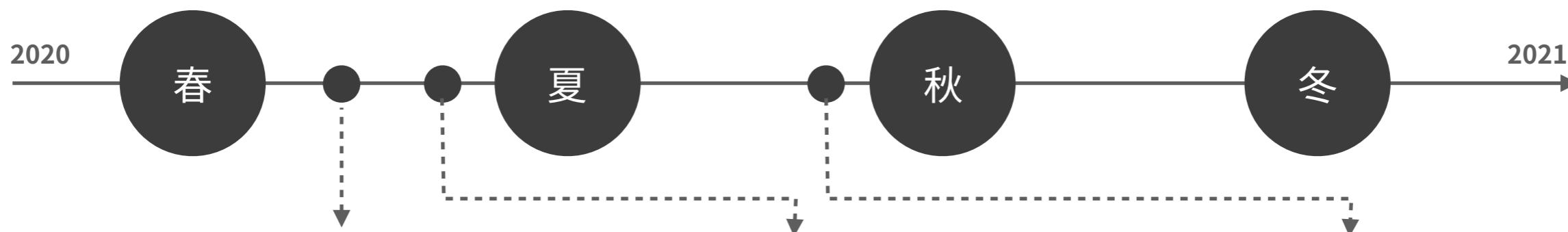


# プロジェクト全体像

- 流れは大きく、食の単品メニューを作る「**試作**」期間と、実際に作ったメニューを一般の方に提供していく「**販売**」期間になります。
- 主人公となるのはあくまで「**事業者（メニュー開発）さん**」です。その方々を素材協力いただく事業者さん、クリエイターさん、私たちロフトワーク、大津市さんでサポートしていきます。
- 「試作」期間は、3組の事業者（メニュー開発）さんを基軸に、**みんなで伴走しながら、3つの食の単品メニューを試作します**。パッケージデザインや、ピクニックキットのデザインも行っていく、ピクニックメニューの試作完成を目指します。
- 「販売」期間は、試作完成后、3組の事業者（メニュー開発）さんが、**サポートを前提とせず、販売に向けて自由に動いていただくことが可能です**。販売場所や各種許可などの準備などで、もしお困りごとがあればご相談が可能です。

# 県内外のPRイベント

2020年春、初夏、初秋ごろには、事務局側で東京・渋谷や坂本エリアにてPRイベントを企画予定です。ぜひこの販売機会をご利用ください。様々な方に作ったメニューを味わっていただきつつ、坂本エリアでのピクニック体験の楽しさを伝えていきたいと考えています。（企画は仮）



## オトモプロジェクト祭（仮）



広報をしなくても人が溢れている+商品発売の最初の時期に、東京でのPRイベントを開催。感度の高い若者やビジネスパーソンに直接リーチ可能。渋谷のfabcafe or QWS orヒカリエを想定。

## 近江坂本の大茶会（仮）



県内外から茶人を呼び、野点のイベントを開催。今回開発したコンテンツに加え、滋賀にゆかりのある酒造などにも出店を呼びかける。

## 星空茶席とビアガーデン（仮）



自然の中の酒場。成安造形大学など滋賀の大学との共催、江州音頭大会など、食以外の文化コンテンツを召喚することも検討し、来場客に食以外の部分からも滋賀を知ってもらうさらなるきっかけを作る。

# レシピのオープン化

また事務局側では、インターネットを通じて、さらに国内外の広い層への訴求を考えています。ここでポイントとなるのが「**レシピのオープン化**」です。

プロダクトとして販売も見据えた製品開発をする一方で、一つの商標に閉じず、「新しい滋賀飯の定番」「坂本の名物といえばあれだよな」を生み出すことを目指したいと考えています。（名古屋のあんこトースト、下関のひれ酒など）

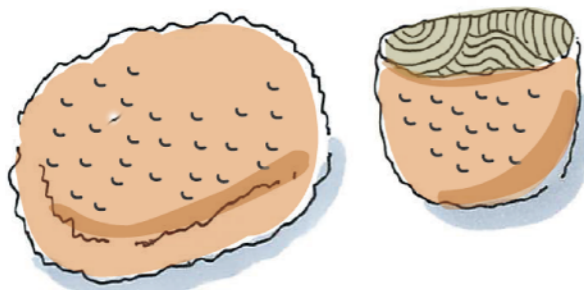
ただしWebサイトで公開する際には、プロセスや開発ストーリーを見せることでどの事業者さんが作り出したことが分かるようにしたり、最低限の利用規定や著作権（タイトルなど）についての記載と合わせて掲載し、「本家」であることが分かるようにしておきます。



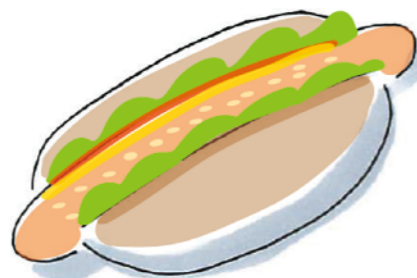


# 成果物の完成イメージ

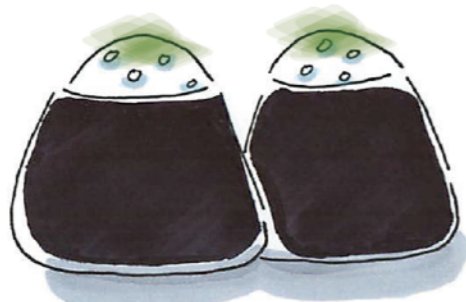
## Menu



門前町さんぽと楽しむ  
そばコロッケ

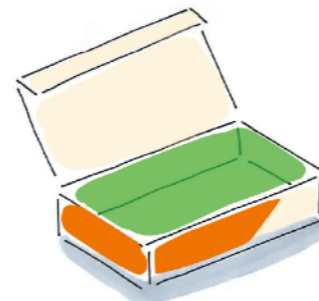


高台から湖を眺めながら  
湖魚ホットドック

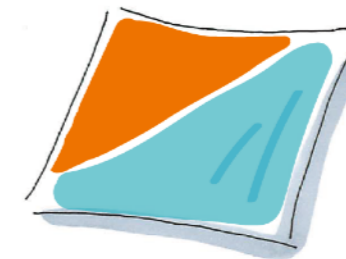


古墳の上で風を感じて  
古墳おにぎり

## Package

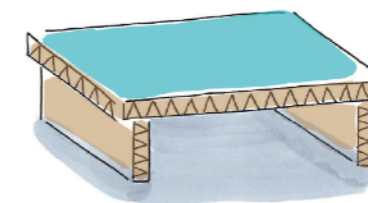


## Picnic Kit

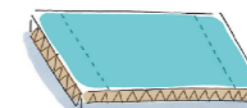


バック  
ピクニックシート  
撥水シート

&



ミニテーブル  
強化ダンボール



A3

# クリエイター



## メニュー相談係

### 料理開拓人 堀田裕介氏

メニュー開発にあたっての相談係。メニューを作る前のアドバイスから、メニューを作る過程での相談などを、同じ食の専門家の立場からサポートします。

<https://food-scape.com/>

「食べることは生きること 生きることは暮らすこと」をモットーに都市と地域の架け橋として、生産者と生活者を繋ぐ料理開拓人。旅や様々な活動を通じて出会った食材や素敵な生産者さんの想いを広めるべく、ベーカリー「foodscape!」(大阪・福島)やカフェ「Smørrebrød KITCHEN」(大阪・中之島)、ケータリングや「EAT BEAT!」などのイベントを通して、食べることへと人々を誘う活動を行っています。

Pa

## パッケージ制作係

### パッケージデザイナー XXXX氏（決定前）

試作したメニューをどうパッケージするかデザインする係。メニューを活かすパッケージを、販売を継続的に続けていけるような観点も踏まえて、デザインします。

Pi

## ピクニックキット制作係

### プロダクトデザイナー XXXX氏（決定前）

パッケージングされたメニューを持ってピクニックするときの道具をデザインする係。持ち運びしやすく、見た目にも楽しい、といった観点を踏まえて、デザインします。

Chapter.03

# 参加のしかた



# 参加のしかた

- 1 共創でメニューを開発したい**
- 2 素材提供で協力したい
- 3 自身でメニューを開発したい

# 共創でメニューを開発したい

## 概要

クリエイターや素材提供いただく方がサポートしながら、みんなでメニュー開発を実験的に行っていく参加方法です。1人では思いつかないアイデアを話したり作ったり、提供いただいた素材の活かし方を試してみたりなど、より良いメニュー開発につながられます。

## こんな方におすすめ

- 主体的に開発・販売していくことができる熱意のある方
- 話したり、試したりといったプロセスを通じてメニュー開発をしてみたい方
- 外部のクリエイターと一緒にメニュー開発をしてみたい方

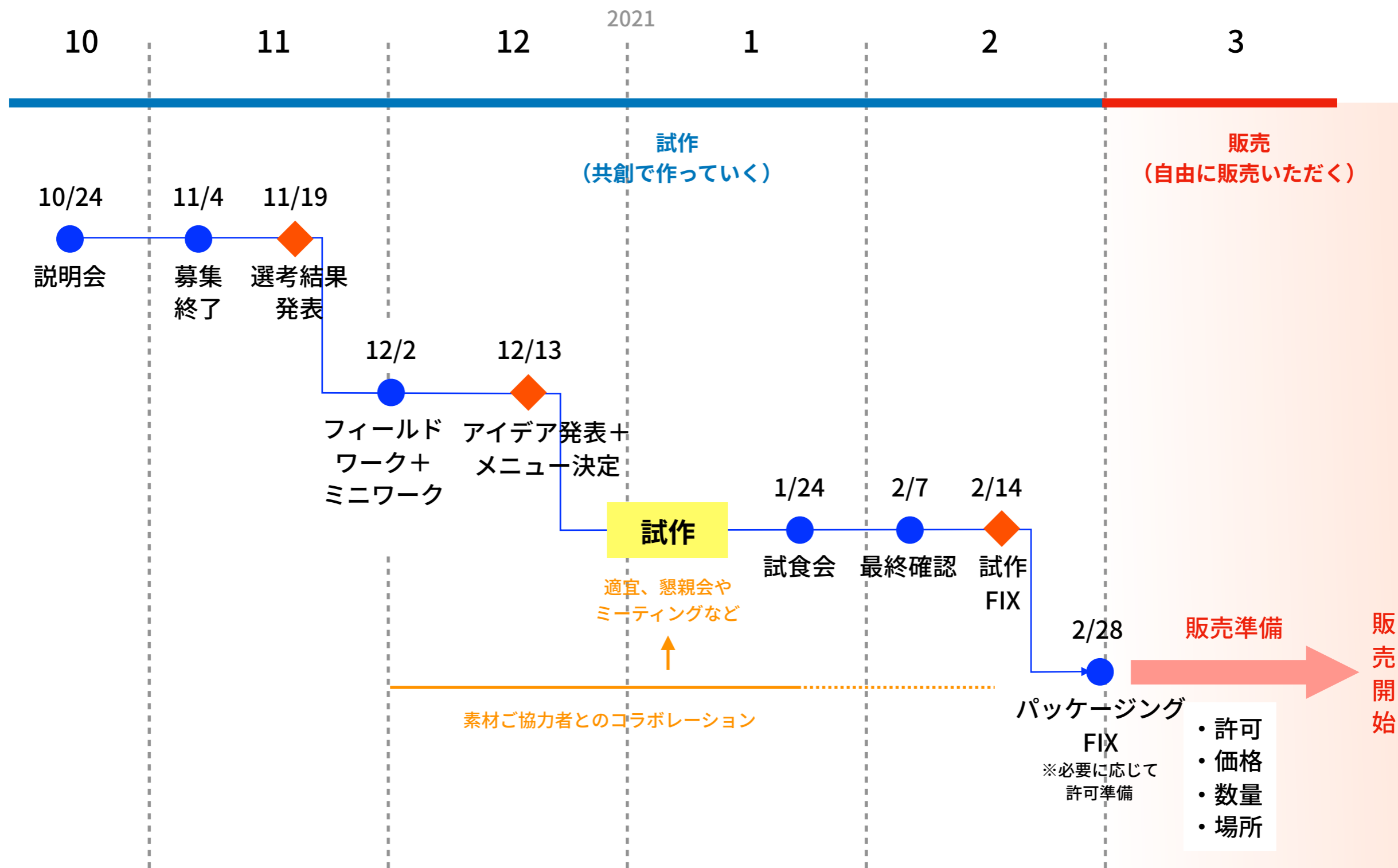
# 応募資格

## 新しい坂本エリア・大津市の 代表メニューを作るぞ！という 情熱をお持ちの方

- 参加必須日程にご参加いただける方
- メニューのレシピ公開にご協力いただける方

※応募方法は後述します。

# スケジュール



# 参加必須日程

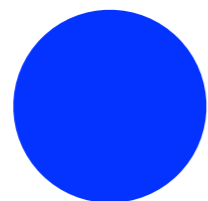
項目	概要	日程【仮】
フィールドワーク& ミニワークショップ	坂本エリアを歩いた後、どんなメニューが良さそうかアイデア出しをする	12/2（火）ごろ 10:00～16:00【仮】
アイデア発表	宿題で考えてきたアイデアを発表。 どのメニューを作るか定める	12/13（金）ごろ 10:00～13:00【仮】
試食会	試作してみたメニューをみんなで試食しながら、感想や改善点などを話す	1/24（金）ごろ 10:00～13:00【仮】
最終確認	コアメンバーのみで調整したメニューを食べる。パッケージと組み合わせてみる	2/7（金）ごろ 10:00～12:00【仮】
パッケージングFIX	パッケージとの調整が完了し、販売準備へ進む	2/28（金）ごろ 10:00～12:00【仮】

※日程／時間は要ご相談です。11/19の選考結果発表後、個別に調整させていただきます。

※素材をどう扱うかを話したり、懇親会を行うなどの場合は状況を見ながら実施予定です。

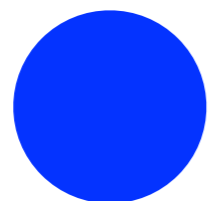


# 支援内容



## 試作材料費

試作のための材料費を、1組につき3万円お支払います。  
2020年2月中旬に振込予定です。



## パッケージデザイン

メニューパッケージのデザインデータをお渡しします。  
また、約100～500部の見本パッケージを、2020年4月以降にお渡しします。（部数／時期はデザイン時に決定予定）  
それ以外の実費は事業者さまのご負担となります。



## プロモーション支援

プロジェクトWebページにて、メニューの紹介、事業者さまのお名前とコメントなどと一緒に掲載します。

# 参加のしかた

- 1 共創でメニューを開発したい
- 2 素材提供で協力したい
- 3 自身でメニューを開発したい

# 素材提供で協力したい

<p><b>概要</b></p>	<p>共創でメニュー開発される方を、素材提供という形でサポートいただく参加方法です。アイデアが見えてきた段階で、必要に応じてプロジェクト事務局からご連絡します。制作するメニューや数量によりますが、試作のためにぜひ無料or低価格でご協力いただけると幸いです。</p>
<p><b>こんな方におすすめ</b></p>	<p>主体的には動けないが、プロジェクトへ参加・協力してみたいという方</p>
<p><b>応募資格</b></p>	<p>素材を提供いただける方であれば、誰でもご参加いただけます。</p>
<p><b>参加必須日程</b></p>	<p>必須ではありませんが、必要に応じてメニュー開発者と素材についてお話ししたり、試食テストなどを一緒に楽しんでみていただけると幸いです。</p>
<p><b>支援内容</b></p>	<p>Webサイトへのお名前掲載</p>
<p><b>応募方法</b></p>	<p>申し込み不要</p>

# 参加のしかた

- 1 共創でメニューを開発したい
- 2 素材提供で協力したい
- 3 自身でメニューを開発したい

# 自身でメニューを開発したい

概要	自社／自分のお店でメニュー開発・販売まで自由に行っていただく参加方法です。制約はございません。
こんな方におすすめ	共創の時間が割けないため、自身で自由に取り組みたい方
応募資格	特になし
参加必須日程	特になし
支援内容	Webサイトへのお名前掲載
応募方法	申し込み不要

Chapter.04

# 手続きと注意事項



比叡山  
奉讀誦節分會目取  
延暦寺

# 参加にあたっての注意事項

## 参加地域について

原則、大津市に会社／店舗をお持ちの方。もしお持ちでない場合はご相談ください。

## 採択基準について

[採択予定枠：事業者（メニュー開発者）3名]

- ①応募資格を満たしているか
- ②試作後、継続的に商品を販売していく意欲があるか

※応募者多数の場合は、フィールドワーク＋ミニワークショップ、アイデア発表のプロセスを踏まえた上で、最終的にどの方にメニュー開発いただくかを決定します。

## 個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報（お名前やご連絡先）は、大津市及び株式会社ロフトワークのみで保管し、結果の分析および、ご案内以外では利用いたしません。また情報の開示および、第三者への提供は行いません。

# 応募方法について

## ① フォームで応募する

URLもしくは、右のQRコードを読み取り、  
必要事項を入力して送信してください。

[https://loftwork.formstack.com/forms/entry\\_otomo](https://loftwork.formstack.com/forms/entry_otomo)



## ② メールで応募する

必要事項を明記して、  
下記メールアドレスへお送りください。

大津市観光振興課 松浦・藤橋 宛  
otsu1604@city.otsu.lg.jp

- 会社名・店名
- 住所（会社・店）
- 氏名
- メールアドレス
- 電話番号
- 取得している営業許可
- 本プロジェクトへの参加の動機・意気込み

※必要に応じて面談を実施する場合があります。※審査は事務局で行います。



# 応募方法について

2019年11月4日（月） 17:00までに  
どちらかの方法でお送りください。

採択結果は事務局で審査の上、  
11/19（火） 17:00までにご連絡させていただきます。

採択が決定した事業者へは、  
結果発表のご連絡と併せて  
今後の流れをご説明いたします。

ご参加おまちしております！

